

授業科目名	地域コミュニティ論	担当教員	古賀 弥生
必修の区分	選択		
単位数	2単位		
授業の方法	講義		
開講年次	2年 第1クォーター		
講義内容	人口減少をはじめとする社会の現状や人と人、人と社会とのつながりの希薄化などを背景として、地域コミュニティには多くの課題が存在する。その課題の解決には「公」「共」「私」それぞれの領域における取り組みとその連携が必要である。この授業では、地域コミュニティの課題と「公」「共」「私」の領域に関する概念や実際の活動の枠組み、手法を理解し、自らが地域に参画する姿勢を身につけることを目標とする。		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・地域コミュニティに関わるキーワードを正しく理解し説明できる ・履修者各自が理想とする地域コミュニティ像を語るができる ・その理想像に近づくための行動を起こす意欲を持つ 		
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. イントロダクション/地域コミュニティとは？ 基本的な概念と言葉の定義を整理する 2. コミュニティの課題 履修者各自の経験と文献資料等からコミュニティの課題を抽出する 3. 人口減少の先進地に学ぶ 離島や中山間地域における課題と取り組みの実際を知る 4. 空き家問題 高齢化の進展により都心部も含めて問題化している空き家について、解決に向けた地域での取り組みを学ぶ 5. 屋外空間のデザインと地域コミュニティ 人の流れやつながりを生み出す屋外空間のデザイン例を学ぶ 6. コミュニティデザインとソーシャルデザイン 街並みや建築物、人のつながりにも働きかけるデザインの概念を知る 7. コミュニティデザインの手法 対話の場の作り方、ファシリテーションや概念の可視化、地域住民や行政職員と接する姿勢などの具体的な手法を知る 8. 地域おこし協力隊とI・Uターン 地域コミュニティの担い手を確保・育成する施策を学ぶ 9. 市民活動と地域コミュニティ 地域課題にアプローチする担い手としての市民が活動する枠組みを学ぶ 10. SDG s と地域コミュニティ 身近な地域の課題と持続可能な開発目標（SDG s）を関連付ける 11. 社会関係資本と地域コミュニティ 社会関係資本の概念と地域コミュニティの課題へのアプローチを関連付ける 12. 総括/理想の地域コミュニティ形成に向けて 履修者の「地元」を理想の地域コミュニティへと変貌させるために自ら行動できることを考える 		

事前・事後 学習	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の授業テーマに関連したキーワードを提示するので事前に文献等で学習すること。 ・次の講義の前に、配布したプリントや参考資料を用いて前回の授業内容を復習のこと。
テキスト	なし。各回の授業において資料を配付する
参考文献	授業内で適宜紹介する
成績評価 の基準	授業内で実施する小レポート（40%）、課題レポート（60%）により評価する
履修上の注意 履修要件	
実践的教育	該当しない。
備考欄	定員 50 名を超えた場合は抽選を行います。 別の曜日に同じ授業を開講していますので、そちらでも履修できます。